

おかげさまで

狛江市のワクチン接種は ハイペースで進んでいます。

狛江市新規陽性確認者の
ほとんどは50歳未満。

新規陽性確認者の91%
はワクチン未接種。

ご承知の通り、狛江市での新型コロナウイルス陽性確認(感染)者は7月中旬以降に急増し、1日あたり10数人のペースで推移しています。左グラフは7月1日以降の年代別構成比ですが、陽性確認者361人のうち、87%の314人が50歳未満の方々にあります。新規感染者が若い世代に偏っている状況は東京都と合致しています。そうなりますと、新規陽性確認者のうち、ワクチン接種者・未接種者がどのくらいなのかを調べる必要があると考えました。

狛江市の陽性者情報は多摩府中保健所が管轄していますが、多事多端の折、他の保健所が公表した数字から引用いたします。左グラフは、港区のみなど保健所が公表したデータです。この夏に届け出のあった感染者のうち、未接種者が91%、一回目接種後は8%という結果です。このファクトから、陽性確認者のほとんどはワクチンを接種されていない方々ということがわかります。因みにワクチン2回接種での発症予防効果はファイザー製95%、職域接種で使用されるモデルナ製では94%とされています。(厚生労働省ホームページより)

50歳代のワクチン1回接種率69%は都内屈指。

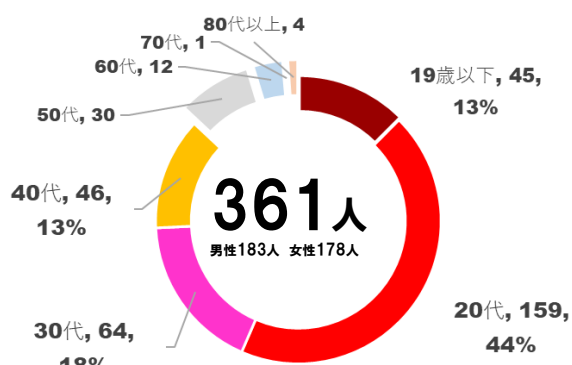
さて、狛江市ではワクチン住民接種は極めて順調に進んでおり、8月15日現在、高齢者の2回接種は87%を超えています。

では、その下の現役世代の接種状況はどうでしょうか。産経新聞が実施した東京23区へ聞き取り調査の結果(8月7日配信)では、年代別接種率を公表している都内18区のうち14区が、50歳代の1回目接種率が5割に満たない状況です。その中で50歳代の一回目接種率が最大なのは墨田区の65%と報道されました。タイムラグはありますが狛江市50歳代の1回目接種率は69%。狛江市の接種が都内でも屈指のハイペースで進んでいる状況がわかります。

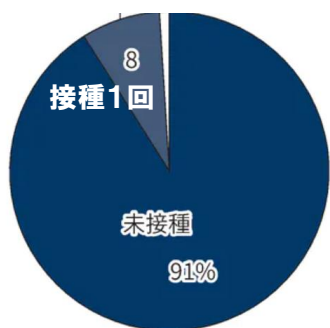
ワクチン接種で新規の陽性確認者は激減します。

以上から、陽性確認者急増の狛江市でもワクチン接種が進めさえすれば、コロナ禍は早期に収束することが帰納法的な結論です。ワクチンに関して、ご不安を抱えている現役世代の方も多く存じますので、左図、狛江市ホームページからワクチンの効果と副反応のまとめをお示しいたします。

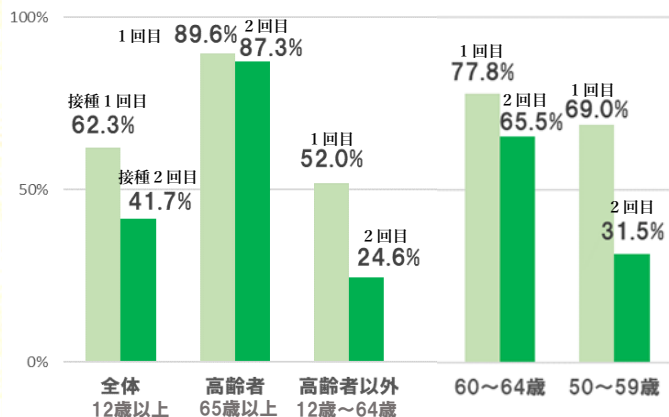
狛江市 7/1~8/13 新規確認者(東京都発表)



みなと保健所(6/16~7/21確認者)



狛江市 8月15日接種状況



コロナワクチンの効果 メリット

狛江市で使用するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。発症予防効果は95%と報告されています。本ワクチンの接種を受けた人は、受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということがわかっています。

コロナワクチンの副反応 デメリット

発現割合	症状
50%以上	接種部位の痛み、疲労感、頭痛
10~50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1~10%	吐き気、嘔吐

■副反応の大部分は、接種後数日以内に回復しています。
■疲労や関節痛、発熱など、1回目よりも2回目の方が副反応が強くなることもあります。

ワクチンに関するギモン 動画でお答えします！



YouTube動画ギカイのマコト

教えて！お医者様

議員インターン学生が、狛江市医師会の吉川先生にワクチンのギモンをあれこれ聞いていくシリーズです。(動画3タイプ各5分)



YouTubeチャンネル「ギカイのマコト」第20回
【狛江のワクチン 大規模接種のスピードは超優秀！】

(先生)
今年の夏以降、狛江市の感染者の8割は若者です。
(学生)
みんな打ってるから打とうかなという軽い気持ちで。
(先生)
軽い気持ちで打てるのなら、打った方がいいですよ。



YouTubeチャンネル「ギカイのマコト」第21回
【狛江のワクチン 若い人分が十分確保されています】

(学生)
大学での集団接種が進めば、周りに流されて進むかも。。
(先生)
狛江市の集団接種は、東京都の中でもハイペースで進んだおかげで十分なワクチンが割り当てられています。若い方が打つ量が十分確保されています。



YouTubeチャンネル「ギカイのマコト」第22回
【ワクチンに関する報道、情報、SNSについて】

(学生)
ワクチンに否定的な情報を信じている人は多いんです。
(先生)
根拠の怪しいドキっとする情報の方が派手なんです。それがどれくらいの割合なのかとか根拠があやふやなものが多いんですよ。



狛江の飲食店さんたちが苦しんでいます。それ以外にも多くの方が苦しんでいます。

それでも、光は見えてきました。狛江市のワクチン接種が、かなりのスピードで進んでいるからです。うっすらとですが、コロナウイルス収束の光は見えています。鍵となるのはワクチン接種です。

ワクチンに関して無関心であったり、否定的なご意見が多いことは承知しています。あるいは、そもそも基礎疾患をお持ちの方等、ワクチン接種が不可の方もいらっしゃいます。

当然ながらワクチン接種は個人のご判断に委ねられます。接種を迷われている方は、どうか「YouTube

動画ギカイのマコト」で吉川医師がおっしゃっているエビデンスに基づく公的機関のデータをご判断の拠り所にしていただくと幸いです。

ご説明してきました通り、ワクチンの発症予防効果は90%を超えます。ということは、狛江市でワクチン未接種の方に打っていただければ、明るい光はたしかなものになります。そのワクチンの量は狛江市の場合、十分に足りています。

狛江市が都内でもいち早く陽性確認者が少ないまちになりますように。そのカギをにぎるのは、狛江市民20歳から49歳の皆様です。

完全無所属の狛市議会議員
三宅まこと